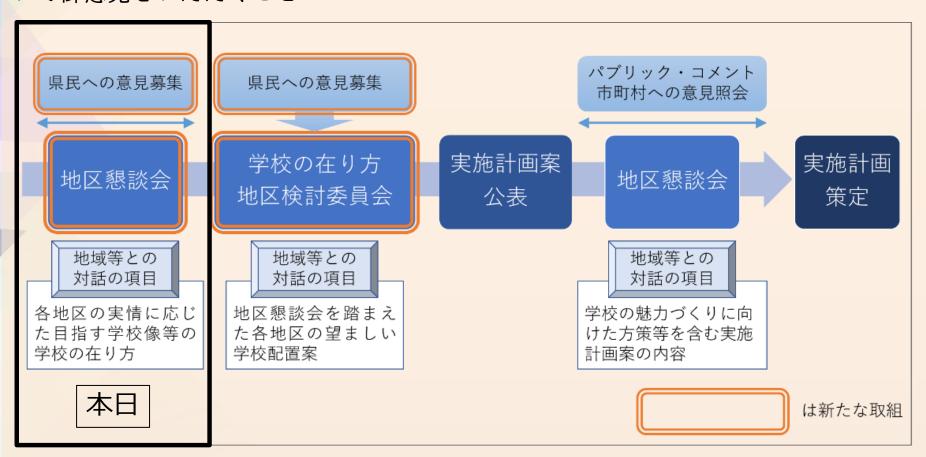
青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画策定に向けた地区懇談会



令和7年 I 0月 青森県教育委員会

地区懇談会の目的

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画の策定に向け、地域の皆様から学校像等の学校の在り方や、その学校の在り方を踏まえた具体的な学校配置について御意見をいただくこと



本日の流れ

l 事務局説明

- ①学校配置の現状
- ②今後の中学校卒業予定者数の推移及び募集学級数

2 意見交換

- ①学校の在り方について
- ②学校の在り方を踏まえた学校配置について

- l 事務局説明
 - ①学校配置の現状

事務局説明

①学校配置の現状

学校配置の観点【青森県立高等学校教育改革推進計画(H30~R9】

高校教育を受ける機会の確保

(中学生の進路志望の選択肢の確保)

- (I)幅広い進路選択に対応する高校
- 選抜性の高い大学への進学に対応 する高校
- 実践的な職業教育に対応する高校 (3)

(通学環境への配慮)

地理的要因から通学困難な地域が新た に生じないように配慮します。

充実した教育環境の整備

(基本)

| 学年当たり**4学級以上**

(重点校※□)

学校規模の標準

| 学年当たり6学級以上

(拠点校※2)

一つの専門学科で | 学年当たり4学級以上

- **※** L 各校の生徒の意欲的な学習に資するよう、普通科等において、今後求められる人財の育成に向 けた探究活動等の特色ある教育活動の中核的役割を担う学校。
- 各校の生徒の意欲的な学習に資するよう、農業科、工業科及び商業科の高等学校において、各 学科の学習の拠点としての役割を担う学校

事務局説明 ①学校配置の現状

令和7年度の配置状況

○:普通科及び普通科系の専門学科を有する高校 ○:職業教育を主とする専門学科を有する高校 • :総合学科を有する高校 学校名:地域校

西北

弘前中央

弘前実業

弘前工業

弘前南



事務局説明

①学校配置の現状

〈令和9年度に募集する学校の規模・配置(全日制)〉

募 集 学級数	東青	西北	中南	上北	下北	三八	計
6学級	青森 統合校 青森東 青森工業		弘前 弘前工業 弘前実業	三本木		八戸 八戸西 八戸工業	I2校
5学級	青森北 青森商業	五所川原 五所川原工科	弘前中央 弘前南 黒石	三沢	田名部 統合校	八戸北 八戸東	12校
4学級	青森南 青森中央			十和田工業			3校
3学級		木造 五所川原農林	柏木農業	七戸 百石 三沢商業		八戸水産 八戸商業	8校
2学級					大間※	名久井農業	2校
学級		鰺ヶ沢 _※		野辺地 六ヶ所 _※		三戸※	4校
学校数	8校	5校	7校	9校	3校	9校	41校
学級数	42学級	17学級	36学級	32学級	12学級	37学級	176学級
※ 笠2期	宝फ計画において	地域がレーフ配置	マヤリ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u></u> 耂粉に広じて首生が	ラ		7

[※] 第2期実施計画において、地域校として配置されており、入学者数に応じて募集学級数が変動する可能性がある高校

■ 事務局説明

①学校配置の現状

〈令和9年度に募集する学校の配置(定時制・通信制)〉

	東青	西北	中南	上北	下北	三八
定時制	北斗	五所川原	尾上総合	三沢	田名部	八戸中央
通信制	北斗	_	尾上総合	_	_	八戸中央

- l 事務局説明
 - ②今後の中学校卒業予定者数の推移及び募集学級数

■ 事務局説明

2 今後の中学校卒業予定者数の推移及び募集学級数

		東青	西北	中南	上北	下北	三八	県計
中学校卒業予定者数	R9	2,208人	827人	1,933人	1,442人	479人	2,265人	9,154人
	RI4 (対R9)	I,894人 (∆3I4)	756人 (△71)	I,8I6人 (△II7)	•		,	,
	RI9 (対R9)	I,489人 (△719)	552人 (Δ275)	I,399人 (△534)	•		,	'
募集学級数	R9	42c I	17c1	36c I	32c I	12c1	37cl	176c1
	RI4 (対R9)	36c∣ (∆6)	5c (∆2)	34c∣ (∆2)				
	RI <i>9</i> (対R <i>9</i>)	29c∣ (∆∣3)	c (∆6)	27c∣ (△9)		9cl (∆3)	26c∣ (∆II)	

[※] 第2期実施計画における地域校及び令和I0年度に配置することとしている地域共育校については、入学状況等に応じて学級 減や募集停止となることも考えられるため、西北・上北・下北・三八地区においては、募集学級数に変動が生じる可能性がある。

今後のスケジュール

年度	基本方針・実施計画	県民等から意見を伺う機会
	基本方針 策定 (10月8日)	
R 7	↓	地区懇談会
	本日の意見を繋ぐ	学校の在り方地区検討委員会 (市町村長、PTA関係者等が委員)
R 8	前期実施計画(案)公表	
	↓	地区懇談会、パブリック・コメント 市町村への意見照会
	前期実施計画策定(IO月頃)	

- 2 意見交換
 - ①学校の在り方について

2 意見交換

①学校の在り方について

〈青森県立高等学校魅力づくり推進計画基本方針:資料2 P2I〉

- ・大学等への進学や就職等、幅広い進路選択に対応する高校
- ・多様な目標を持つ生徒同士の学び合いの機会を提供する高校
- ・実践的な職業教育を提供する高校
- ・柔軟な学びを提供する高校

等

〈スクール・ミッション:資料3〉

各校に求められる役割や目指す学校像等

を県教育委員会において明確化したもの。



〈意見交換⑴〉

育成を目指す人財像や地域の実情等を踏まえると、この地区において、**どのような役割を持った高校**が必要か。

- 2 意見交換
 - ②学校配置について

2 意見交換 ②学校配置について

〈青森県立高等学校魅力づくり推進計画基本方針:資料2 P2I〉 学校配置の観点

高校教育を受ける機会の確保

(中学生の進路志望の選択肢の確保) 6地区ごとに様々な役割を担う高等 学校を配置 (通学環境への配慮) 地理的要因から**通学困難な地域が新** たに生じないように配慮

充実した教育環境の整備

生徒の進路志望等に応じた特色ある教育活動を更に充実させながら、**各校の** 果たす役割を踏まえた教育環境の整備を進め、高等学校教育の質を確保・向上

2 意見交換

②学校配置について

令和2年度

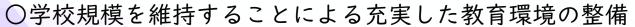
黒石高校

(普通科3学級、看護科 I 学級)

黒石商業高校

(商業科4学級)

〈統合理由〉



○生徒のキャリア教育の充実

令和3年度

金木高校(普通科2学級)

板柳高校(普通科2学級)

鶴田高校(普通科2学級)

五所川原工業高校(工業科4学級)

〈統合理由〉

- ○学校規模を確保することによる充実した教育環境の整備
- ○キャリア教育の充実
- ○工業科における普通教科の学習の充実



>

黒石高校

看護科 | 学級)

五所川原工科高校

(普通科2学級、工業科3学級)

(普通科3学級、商業科Ⅰ学級



〈意見交換②〉

地区に必要な役割を持った高校を配置するためにはどのような学校規模・配置が望ましいか。

今後のスケジュール

年度	基本方針・実施計画	県民等から意見を伺う機会
	基本方針 策定 (IO月8日)	
R 7	↓	地区懇談会
	本日の意見を繋ぐ	学校の在り方地区検討委員会 (市町村長、PTA関係者等が委員)
R 8	前期実施計画(案)公表	
	↓	地区懇談会、パブリック・コメント 市町村への意見照会
	前期実施計画 策定	